

# 平成 2 8 年度事業報告書

## 第 6 期

自；平成 2 8 年 4 月 1 日

至；平成 2 9 年 3 月 3 1 日

特定非営利活動法人上島ポップコーンの会

愛媛県越智郡上島町弓削下弓削 2 2 6 番地

# 平成28年度事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人上島ポップコーンの会

## 1 事業の成果（総括）

27年4月1日、上島町初の障がい者就労支援事業所「さぎょうしょポップコーンのいえ」開設から2年たった。今年度より、今治特別支援学校新卒業生2名を含め、新たに4名が利用されるようになった。昨年度は、学校行事の都合で臨時休業することも多々あったが、今年度は臨時休業した日が少なくなり、年間を通して充実した活動ができるようになった。

また、ポップコーンのいえでは、単に仕事をするだけでなく、ご利用者の生活の質向上を実現するため余暇活動の充実、健康増進・維持活動にも新たに取り組むことにした。これらの活動は、島おこし協力隊員、住民ボランティアの方々のご協力を得て行った。内容は、散歩を中心とした運動、絵画教室などであった。

また、地域と関わりをもつことで互いの理解を深める活動の一環として、小学生、高校生と交流する機会を持った。今後はさぎょうしょポップコーンのいえに求められる役割の多様化に対応できる体制づくりを検討すると共に、引き続き地域活動支援センター移行に向けた実績づくりを進めていきたい。

以下、事業ごとに活動報告をまとめた。

## 2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名：障害を持つ人の働く場、生活の場としての作業所の運営に関する事業

主な内容；①パンの製造と販売

個人別に出来る仕事を見つけて取組んでいる

例) パン捏ね機の操作、パンラベル作成、袋詰め、洗い物、清掃、ゴミ出し

販売先；・ポップコーンのいえ店頭販売

・上島町内出張販売（小中高校・保育所・社協ほかへ随時）

・ 〃 バザー出店（手しごと市・いわぎ桜まつり・ふるさと夜市

弓削高校文化祭・産業まつり・弓削駅伝・いきなマラソン大会）

・上島町特別養護老人ホーム海光園へ納品（月1回）

・今治市（今治特別支援学校文化祭出店）

主な内容；②余暇・健康増進・維持活動

・絵画教室（月1～2回）

・散歩を中心とした運動（週1回）

・作業療法士による作業療法（月1回）

従事者；上島町役場職員・島おこし協力隊隊員

理事・正会員・ボランティア（随時依頼） 12名  
受益対象者；上島町で暮らす身体・知的・精神障がい者 8名  
今後の課題；・岩城地区・魚島地区への販路拡大方法  
・作業所内労働のほか、作業所外で働く所＝短時間労働の受け入れ先  
・指導員の確保

### 定款の事業名；障害を持つ人の就労支援および地域交流事業

障がい者就労支援として、上島町からの委託業務作業を始め、以下のような作業をおこなった。上島町役場は障がい者優先調達推進条例に基づき、当会の活動を後押ししてくれた。

#### 継続業務（役場関係）

- ・生名立石港務所清掃（1月1日除く毎日）
- ・生名地域交流センター清掃（月2回）
- ・敬老会用クッキー受注（岩城地区、生名地区分）
- ・上島町×弓削商船コラボお土産用クリップ袋入れ（500個）
- ・岩城コミュニティーセンター清掃（月2回）
- ・上島町健康診断案内文書封入作業（およそ6000件）
- ・高齢者インフルエンザ予防接種案内文書封入作業（およそ3100件）
- ・上島町発達支援センターのアンケート調査等の結果入力作業（随時）

#### （民間事業所関係）

- ・農作業補助（ブルーレモンファームにて）

地域交流事業としては、以下のようなことを行った。

**小学校**；給食を一緒に食べ、その後の昼休みを共に遊ぶ形で交流した

生名小学校 2016年9月13日・10月4日

#### 児童の感想

△障がいのある人はみんな辛い思いをしているなと思った

△いろいろできないことがあってかわいそうだなと思った

△はじめは怖かったけど、だんだん怖くなくなった

△一緒に遊ぶのは難しかった

○障がいのある人にはできることとできないことがあるけれど、一生懸命頑張っているからすごいと思った

○接し方の難しさがわかった。次は工夫して遊んでいきたい

○相手の気持ちを考えながら接することができたと思う



○前に来てくれた時よりもすごく楽しかった

2 回の交流を通して、児童の意識変化を感じた。直に接することが障がい者理解を深めると実感した。

**中学校**；特別支援学級在籍生徒との交流をしたいと考えている

**高等学校**；島おこし協力隊員に手伝っていただき、スポレクで簡単なスポーツや水泳をしたり、生徒と一緒に何ができるか考えてもらい、一番多かった遊びを実際にやってみるといった形で、各校の人権委員を務めている生徒と交流した

しまなみ人権研修会(上島町にて)



日時：2016年7月27日 松山北高校 8人

8月10日 島しょ部高等学校連絡協議会、しまなみ人権研修会

弓削高校・伯方高校

今治北高校（本校・大三島分校）17人

生徒の感想

- ・障がいのある人と打ち解けるには時間がかかると感じた
- ・同じ障がいでも10人いれば10人とも違う十人十色であるということ。障がいにも人それぞれ個性があり、誰一人同じ人はいないということを学んだ
- ・障がいのある子どもと親の関係が、自分と自分の親と同じだと思った。親に優しく接してくれてうれしかったり、子どもの笑顔がうれしかったりするの誰でも同じだと思った
- ・障がいのある人と接するのは、やはり勇気がいるし難しいこと。だから積極的に「知ろう」という姿勢が大事だと思った

### **第1回あい・あいフェスタ**

町民一人ひとり、誰もが住みやすい町を創っていくために、人とのつながりや地域のつながりを考える機会として、上島町教育委員会主催により開催された標記イベントの人権啓発トークセッションにパネラーとして参加

テーマ；「つながろう！かみじま」

日時；29年3月11日（土）

パネラー；20歳代の脳性まひの男性当事者、理事長 2名

参加者；一般住民、学校、福祉関係者 およそ60名

参加者からは、良かったとの声を多数いただいた。

これらの事業に関わったものは以下のとおりである。

従事者；上島町教育委員会職員・上島町小中学校教職員・県立高校教職員

理事・正会員・ボランティア（随時依頼）30名

受益対象者；上島町で暮らす身体・知的・精神障がい者 8名

合計38名

今後の課題；・幼少期からの人権教育の充実のための連携強化

・民間事業所との就労に向けた連携

定款の事業名；障害を持つ人、家族への生活相談事業

今年度も引き続き、上島町発達支援センターや上島町社会福祉協議会と連携して、就労に関する相談、障がいのある人の居場所作りについての話し合いを随時進めた。

また、余暇活動の充実を目的とした取り組みの一環として、愛媛県主催「愛顔ひろがるえひめの障がい者アート展」に作品を出品した。

従事者；理事・上島町発達支援センター職員・上島町社会福祉協議会職員

受益対象者；上島町で暮らす知的・精神障がい者 5名

定款の事業名；その他、目的を達成するために必要な事業

活動紹介として、下記記載の人権同和教育研究大会に於いて「島で育ち、暮らしていくために～上島ポップコーンの会の取組」と題した発表を行った。

四国地区人権同和教育研究大会

日時；平成28年7月7日（木）～8日（金）

場所；高知県高知市

全国人権同和教育研究大会

日時；平成28年11月26日（土）～27日（日）

場所；大阪府和泉市

従事者；理事長

## 活動計算書

平成 28年 4月 1日 から平成 29年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
会員会費収入	40,000	
賛助会員会費収入	22,000	62,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	0	0
3. 受取補助金等		
受取地方公共団体補助金	1,500,000	1,500,000
4. 事業収益		
業務受託収入	1,129,051	
物品販売収入	1,840,430	
その他事業収入	1,125,161	4,094,642
5. 受取利息	109	109
経常収益計		5,656,751
II 経常費用		
1. 事業費		
パン材料費	555,917	
パン消耗品費	96,249	
仕入高	77,659	
福利厚生費	99,060	
給料手当	1,410,203	
法定福利費	11,496	
通勤交通費	304,450	
水道光熱費	506,007	
通信費	5,020	
広告宣伝費	0	
消耗品費	24,490	
施設使用料	10,760	
接待交際費	4,000	
諸会費	1,440	
旅費交通費	19,430	
車両費	113,543	
バザー経費	379,700	
減価償却費	356,412	
その他事業支出	10,000	
事業費計		3,985,836
2. 管理費		
通信費	119,949	
法定福利費	0	
福利厚生費	33,000	

事務用消耗品費	22,316		
接待交際費	12,500		
管理諸費	140,400		
會議費	2,190		
修繕費	21,708		
保険料	35,660		
地代家賃	36,600		
車両燃料費	5,970		
減価償却費	1,617,133		
諸会費	0		
租税公課	13,300		
支払手数料	6,858		
支払利息	98,678		
雑費	7,920		
管理費計		2,174,182	
經常費用計			6,160,018
当期經常増減額			△ 503,267
III 經常外収益			0
經常外収益計			0
IV 經常外費用			0
經常外費用計			0
当期正味財産増減額			△ 503,267
前期繰越正味財産額			1,981,791
次期繰越正味財産額			1,478,524

貸借対照表

平成29年 3月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,476,780		
未収金	0		
前払金	0		
流動資産合計		2,476,780	
2. 固定資産			
建物	2,049,929		
機械装置	1,572,445		
什器備品	516,946		
固定資産合計		4,139,320	
資産合計			6,616,100
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
長期借入金	5,137,576		
固定負債合計		5,137,576	
負債合計			5,137,576
III 正味財産の部			
正味財産	1,478,524		
正味財産合計		1,478,524	
負債及び正味財産合計			6,616,100



財産目録

平成29年 3月 31日現在

特定非営利活動法人上島ポップコーンの会

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金    現金手許有高	70,629		
普通預金(ゆうちょ銀行)	2,154,943		
"    (愛媛銀行)	200,098		
当座預金(郵便振替口座)	51,110		
流動資産合計		2,476,780	
2 固定資産			
建物	2,049,929		
機械装置	1,572,445		
什器備品	516,946		
固定資産合計		4,139,320	
資産合計			6,616,100
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
預り金    職員に対する源泉	0		
所得税	0		
未払い金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	5,137,576		
固定負債合計		5,137,576	
負債合計			5,137,576
正味財産			1,478,524

## 財務諸表の注記

## 1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法  
定額法

(3) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

## 2 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	障害を持つ人の働く場、生活の場としての作業所の運営に関する事業	障害を持つ人の就労支援および地域交流事業	障害を持つ人、家族への生活相談事業	その他、目的を達成するために必要な事業	事業部門計	管理部門	合計
経常収益							
1. 受取会費	62,000				62,000		62,000
2. 受取寄附金	0				0		0
3. 受取助成金等	1,500,000				1,500,000		1,500,000
4. 事業収益	4,094,642				4,094,642		4,094,642
5. その他収益	109				109		109
経常収益計	5,656,751	0	0	0	5,656,751	0	5,656,751
経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	1,410,203				1,410,203		1,410,203
臨時雇賃金	0				0		0
人件費計	1,410,203	0	0	0	1,410,203	0	1,410,203
(2) その他経費							
材料費	555,917				555,917		555,917
旅費交通費	19,430				19,430		19,430
その他	2,000,286				2,000,286	2,174,182	4,174,468
その他経費計	2,575,633	0	0	0	2,575,633	2,174,182	4,749,815
経常費用計	3,985,836	0	0	0	3,985,836	2,174,182	6,160,018
当期経常増減額	1,670,915	0	0	0	1,670,915	2,174,182	503,267

## 3 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
・建物	5,823,238			5,823,238	2,156,176	3,667,062
・機械及び装置	2,073,547			2,073,547	293,749	1,779,798
・工具器具及び備品	472,965	345,600		818,565	152,560	666,005
合計	8,369,750	345,600	0	8,715,350	2,602,485	6,112,865

## 4 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	4,819,000		732,000	4,087,000
役員借入金	1,350,576		300,000	1,050,576
合計	6,169,576	0	1,032,000	5,137,576

## 5 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金	0	0
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
未払金	0	0
役員借入金	1,050,576	1,050,576
貸借対照表計	1,050,576	1,050,576